

お知らせ

第71回沼津夏まつりを  
全身で楽しもう！

7月28日(土)、29日(日)に開催される第71回沼津夏まつりに  
Tシャツを着て参加し、一緒にまつりを盛り上げましょう！



身長:160cm  
Sサイズ着用

身長:127cm  
Sサイズ着用

身長:176cm  
Mサイズ着用

身長:171cm  
Lサイズ着用

◆夏まつりTシャツの販売

価格 1枚千円  
色・素材 黒・ドライ素材  
サイズ Sサイズ100枚  
Mサイズ300枚  
Lサイズ400枚  
LLサイズ200枚

販売開始日 7月2日(月)  
販売場所 沼津商工会議所、JR沼津駅ビル  
1階・2階観光案内所、戸田観光  
案内所、市役所2階広報広聴課

☎広報広聴課 ☎055-934-4703

夏をイメージした  
アイコンがおしゃれ!



◆「みこし」担ぎ手募集

とき 7月29日(日)、15時から  
対象 16歳以上の人  
申込方法 7月6日(金)までに電話で  
☎沼津商工会議所 ☎055-921-1000  
☎地域自治課 ☎055-934-4716

男女問わず、みこしを担いで沼津の暑い夏をもっとアツくしてくれる人を大募集しています！



所信表明

5月16日(水)、沼津市議会臨時会において、頼重秀一市長が所信を表明しました。今回は、その要旨を紹介いたします。  
☎市長戦略室 ☎055-934-4705

◆「誇り高い、元気なまち沼津」をつくるために

このたび、市民の皆さんからのご支持とご支援により、沼津市長に就任いたしました。歴史と伝統ある沼津市政を担う重責に、改めて身の引き締まる思いであります。

本市は、豊かな自然と多彩な歴史・文化に加え、大都市圏に近いという地理的優位性を有しているなど、都市間競争を勝ち抜くための高いポテンシャルを備えています。

しかしながら、近年ではまちづくりの停滞や人口流出などの様々な問題に直面し、そのポテンシャルを十分に活用することができず、県東部の中核都市として魅力にあふれ輝いていたまちの姿は、今や人々の思い出になりつつあります。

さらに、まちの活力低下は市民や企業のマインドにも影響を及ぼし、沼津が人々から見放されてしまう、そのような危機感を抱いてまいりました。沼津に広がる疲弊感の原



因は何か。私は、まちづくりにおいて、決められたことが遅々として前に進められず、将来の方向性をはっきりと示せずにいることにあると捉えています。

このような現状を打ち破るために、私は選挙期間中一貫して、「市民とともに、行動する沼津」の必要性和、「誇り高い、元気なまち沼津」の実現を訴えてまいりました。

今こそ、市民の心をひとつにまとめて停滞から行動へと舵を切り、明るい未来への展望を切り拓いてほしい。こうした皆さんからの期待に応えるべく、市民とのコミュニケーションを重ねてまちづくりへの参画を促し、多様な意見に耳を傾けながら、市民と行政が一丸となった本市の新たなまちづくりを進めていく所存であります。

◆市政運営に対する考え方

●活力あふれるまちづくり

まちづくりの基礎となる都市基盤整備や地域経済の活性化を図るための産業振興に取り組み、未来へ向けて更なる可能性を感じられる、活力あるまちをつくりまします。

▶鉄道高架事業の推進

事業の必要性などについての説明も含め、丁寧に、かつ、誠意を持って用地交渉を進めながら、新貨物ターミナル用地取得にかかる土地収用法に基づく調査を実施し、着実な事業の進捗を図ります。

▶中心市街地のまちづくり

昨年度開催された有識者会議などの成果を踏まえ、民間の意見や発想を取り入れながら、新たなまちづくりの方向性を検討します。

▶原・浮島など西部地域のまちづくり

「道の駅」の整備や物流拠点化など、未来を拓く地域の発展について、皆さんとともに検討します。

▶地域経済力強化と雇用の創出・確保

新たな企業の誘致やものづくりをはじめとする中小企業への支援、地場産業(農業・水産業)の振興などに取り組みまします。

●いきいき暮らせるまちづくり

福祉や教育、防災など、市民生活を支える施策に取り組み、まちの主役である「人」を大切に、子どもからお年寄りまで、市民の誰もが明るくいきいきと暮らせるまちをつくりまします。

▶子育て環境の充実

保育所・放課後児童クラブにおける待機児童の解消に向けた取り組みの強化など、安心して子どもを産み育てることのできる環境づくりを進めます。

▶教育環境の充実

子どもたちにとってより良い教育環境となるよう、小中学校普通教室へのエアコン設置を積極的に進めるほか、洋式トイレの整備率の更なる向上などに取り組みまします。

▶各種福祉施策

高齢者や障害のある人への生活支援心と体の健康づくりなど、生涯にわたって明るく元気に暮らせるまちづくりを進めます。

▶安全・安心なまちづくり

市内各地域の特性に応じた地震津波対策や大規模災害への対応、公共施設マネジメントやインフラの耐震化・長寿命化などに取り組みまします。

●魅力輝くまちづくり

かつてのようになぎわを取り戻すため、市民が沼津に愛着と誇りを持って暮らし、市外の人からも「沼津に住みたい、行ってみたい」と感じてもらえる、魅力輝くまちをつくりまします。

▶地域資源の活用

美しく豊かな自然環境と、高尾山古墳や白隠禅師に代表される歴史・文化など、沼津の誇るべき地域資源を活用したまちづくりを進めます。

▶関係人口・交流人口の拡大

地域資源の活用とともに、質の高い都市景観づくりや、伊豆半島ジオパークをはじめとする近隣市町と連携した広域観光などに取り組み、市外の人にも沼津の個性と魅力を感じてもらえるまちづくりを進めます。

▶スポーツのまち

新市民体育館の建設をはじめ、アスルクラロ沼津に対する支援の継続、東京2020オリンピック・パラリンピック開催に向けて、機運が高まる中での事前合宿やスポーツイベントの誘致など、スポーツを活用したまちづくりに取り組みまします。

募集

自慢したくなる沼津を  
市民カレンダーに！

ぬまづの宝 100 選を中心に「自慢したくなる沼津」を表現した写真を募集します。入選作品は平成 31 年度版市民カレンダーに使用します。



テーマ ぬまづの宝 100 選を中心とした「自慢したくなる沼津」  
応募期限 平成 31 年 1 月 16 日(水)(必着)  
応募規定 横位置のカラープリントで四つ切サイズまたは A4 サイズ  
応募方法 下記のいずれかの方法で応募して下さい  
①市ホームページにある応募用紙に必要事項を明記し、写真の裏面に貼り付けて、市役所2階広報広聴課へ直接または郵送  
②応募用紙の内容を明記し、写真データ(JPEG 形式、10MB 以内)を添付して電子メールで(1通につき1枚の応募です)

※応募作品の中から13点を選出し、平成31年度版市民カレンダーで使用します。また、作品については、写真展やSNS等で使用することがあります。  
※自作の未発表作品で、撮影地は沼津市内に限ります。被写体の肖像権等には十分注意し、応募者の責任で全ての問題を解決したうえで応募して下さい。  
※応募作品は返却しません。  
※入選者(13人)には賞品を、応募者には記念品を贈呈します。  
※詳細は、市ホームページまたは応募用紙をご覧ください。  
☎広報広聴課 ☎410-8601 沼津市役所  
電子メールアドレス kouhou-photo@city.numazu.lg.jp

☎広報広聴課  
☎055-934-4703

※所信表明の全文は、市ホームページをご覧ください。

広報ぬまづ 検索